

図書便り

いわき翠の杜高等学校 図書部
令和3年5月14日 発行

大型連休も明け、いよいよ1学期中間考査が近づいて来ました。考査期間中、図書室では開室時間の変更があります。

また、各種コンクール等からお知らせがきていますので、興味のある人はぜひ、挑戦してみてください。

考査期間中について

通常とは開室時間が大きく変わりますので、この機会に利用してみてください。

期間：5月20日（木）～26日（水）※土日は開館しません。

時間：10:00 ～ 12:00

16:00 ～ 17:20

※時間割によって15時から開室する日もあります。

開室しているかどうかは図書室に来て確認してください。「事務室にいます」の札がかかっている際は、事務室に声をかけにきてください。大体は開室できます。

本の紹介

『日本の色 世界の色』 757/ ナツメ社 (写真集)

桜の季節も終わり、生き生きとした若葉が鮮やかに目にうつる季節になりました。また、街中でも様々な花が咲き誇っており、生活に彩りを添えてくれています。「色」があらわれる季節だからこそ、それらの色の名前を調べてみませんか？

たとえば「若葉」と言いましたが、「若葉色」とは新緑を過ぎたころの葉の色のこと。それより前の芽吹いた頃の葉は「萌黄色」ということ。名前の違いだけではなく、実際の色の違いも写真で見比べることができる一冊です。



コンクールのお知らせとおすすめ本の紹介

たくさんの公募がきています。「やってみたいな」という人は国語科の先生まで！
また、応募要項は図書室に置いてありますので気軽に確認に来てください。なお、ここに記載している締切は「校内での締切」です。実際の締切とは日付が異なります。応募したい人は早めに国語科の先生に伝えるようお願いいたします。

《詩》

●第18回高岡・山町ポエム大賞

校内対象者：生徒

募集作品：詩

締切：8月25日（水）

関連する本

『詩、ってなに?: コ・ト・バ・を・ア・ソ・ベ!Vol.2』編集：平田 俊子 911

「現代詩は怖くない！詩の魅力をあなたに。」ということで、日本を代表する詩人の一人、平田俊子があなたを詩の世界へと誘います。詩のレッスン、連詩セッション、日本のさまざまな人たちが書いた詩の公開などから、多角的に「詩の魅力」を伝える本です。

《文学全般》

●第74回福島県文学賞

校内対象者：生徒、教職員、保護者（県内在住・通勤）

募集作品：小説、ドラマ、エッセー、ノンフィクション、詩、短歌、俳句

締切：7月16日（金）

●第44回吉野せい賞

校内対象者：生徒、教職員、保護者（市内在住・通勤）

募集作品：小説、童話、戯曲、文芸評論、ノンフィクション

締切：7月16日（金）

関連する本

『福島県文学全集』 918/ 郷土出版社

いわき市を代表する作家、吉野せいの「漢^{はな}をたらしめた神」を始め、福島県にゆかりのある作家の小説や県内を舞台にした小説など、福島県に関連のある作品を集めた全集です。